

山口県感染症発生週報

(第43週:2019年10月21日～10月27日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 第41週追加 1例(下関)、第42週追加 1例(下関)、第43週 4例(下関1例、岩国2例、周南1例)

【5類感染症】

・急性脳炎: 1例(宇部)

・百日咳: 第42週追加 1例(宇部)、第43週 4例(下関、防府、山口、宇部) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



結核菌
CDC/ Melissa Brower

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 一部の地域で報告が確認されています。迅速検査診断結果でA型陽性が20例、臨床診断・型不明が1例ありました。
- ・RSウイルス感染症: 下関、岩国、柳井、周南、宇部、長門、萩で発生が多い状況です。
- ・手足口病: 萩で警報レベルとなりました。[警報レベル: 萩(1週目)]*

*警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	41週	42週	43週	疾患名	41週	42週	43週
インフルエンザ	38	19	34	ヘルパンギーナ	34	16	14
RSウイルス感染症	160	103	91	流行性耳下腺炎	3	0	5
咽頭結膜熱	14	16	14	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37	45	70	流行性角結膜炎	9	9	4
感染性胃腸炎	141	112	146	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	4	5	11	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	77	50	57	マイコプラズマ肺炎	5	4	1
伝染性紅斑	24	23	12	無菌性髄膜炎	0	2	0
突発性発しん	12	19	21	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	9	0	1	7	2	3	12	0	0	34
RSウイルス感染症	16	16	6	23	2	3	9	7	9	91
咽頭結膜熱	5	0	0	0	4	0	1	0	4	14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24	1	1	13	3	10	7	9	2	70
感染性胃腸炎	21	5	0	44	9	18	37	0	12	146
水痘	1	4	0	0	0	4	2	0	0	11
手足口病	20	2	3	1	3	7	7	0	14	57
伝染性紅斑	1	0	0	1	3	1	6	0	0	12
突発性発しん	3	1	2	6	2	2	4	0	1	21
ヘルパンギーナ	0	0	0	1	0	0	6	0	7	14
流行性耳下腺炎	3	0	0	0	1	1	0	0	0	5
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	3	1	0	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出情報

- ・インフルエンザ: インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型(検体採取週41週)が検出されました。
- ・RSウイルス感染症: RSウイルス(検体採取週39週)が検出されました。
- ・咽頭結膜熱: アデノウイルス1(検体採取週42週)が検出されました。
- ・手足口病: コクサッキーウイルスA16(検体採取週37、39週)が検出されました。
- ・ヘルパンギーナ: コクサッキーウイルスA10(検体採取週39週)が検出されました。
- ・無菌性髄膜炎: コクサッキーウイルスB3(検体採取週42週)が検出されました。
- ・腸管出血性大腸菌感染症: 腸管出血性大腸菌 O157:Hg7 VT1およびVT2産生(検体採取週42週)が検出されました。
- ・ヒトパレコウイルス1(検体採取週37週)が検出されました。
- ・パラインフルエンザウイルス2(検体採取週35週)が検出されました。